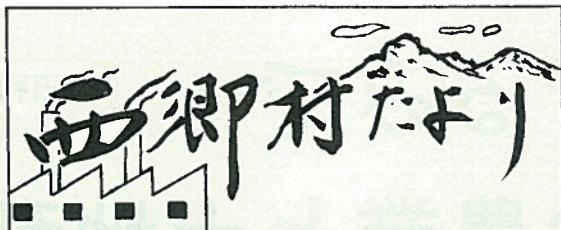


第137号



発行：西郷村企画開発課

印刷所：ワタベ印刷所

西郷村の人口及世帯数

(54. 2. 1現在)

世帯数 2,946 (-1)

人口 12,570 (+21)

男 6,282 (+8)

女 6,288 (+13)

昭和55年3月1日発行



白河厚生総合病院長、遠藤良一先生の「がんの予防について」の講演を熱心に聞く参加
者の皆さん。

1月31日、中央公民館において。

自分の健康は自分で守ろう

第1回西郷村健康づくり運動推進大会

私たちはもっと健康の必要さ、重要さを認識し、これに
時間と経費を投入すべきではないでしょうか。健康とて、
ただで得られるものでないことを銘記すべきです。

集落ぐるみで 明日の農業と土地利用を

水田利用再編対策



▲模範転作を実施、稲作の後方は転作によりとうもろこしを栽培

米の生産過剰がますます深刻になっています。また大豆、部品は外国からの輸入に頼っています。このように需給のアンバランスを解消し、豊かな農業経営を確立するために一昨年より水田利用再編対策が行なわれています。

去る一月十七日、生活改善センターにおいて西郷村水田利用再編対策推進協議会が開かれ昭和55年度の転作目標面積が決定されました。総面積で昨年より58ヘクタール多い187ヘクタール

前年度と比較して、46%の大幅増加となっています。農事組合長会議の席上、各集落別に目標面積の配分がなされました。対策の内容は昨年と同じで別表のとおりです。

今後、集落内の話し合いにより転作を進めることになります。が、現在の米の現状を理解頂き、目標の達成に御協力ください。

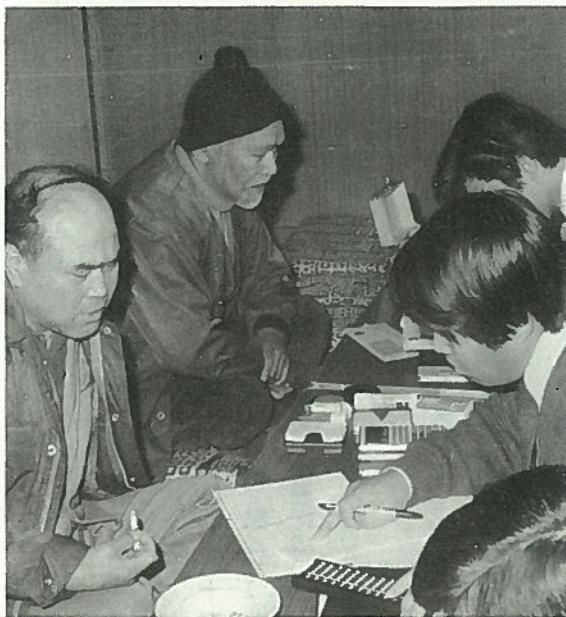
また、水田条件整備や近代化施設の導入等の事業を活用し、積極的に農業の再編成に取り組みましょう。

(産業課)

水田利用再編奨励補助金の種類と額

種類	基準額 (10a当たり 単均)	作物等	計画加算額		
			10a当たり	最高	計画加算の条件
転作奨励補助金					
特定作物	54,000円	大麦、麥(小麥、六条大麥、ビーレ、大豆、はだか麦)そば、飼料作物	15,000円	20,000円	① 集落全體の転作目標面積を達成すること。 ② 水の条件等を勘案して用排水系統ごとに地盤的閉地に集中化転作すること。 ③ 転作の内容が、その地域の當農の実態等に照らして妥当であり、転作の定着が期待できること。
永年性作物	54,000円	果樹(ぶどう、おうとうを除く) 木本性作物、アスパラガス、ホップ	15,000円	20,000円	
一般作物等	39,000円	野菜、なたね、こんにゃく(50年面積で規制)、大豆を除く豆類、たばこ、薬用人参、花き、花木等一定の地域における養魚池、農業用施設用地	10,000円	13,000円	
管理転作奨励補助金	39,000円	自ら転作出来ない農家が農協に水田を預託した場合	10,000円 (転作が行われた場合)	13,000円	
土地改良通年施行補助金	39,000円	土地改良事業における通年施行実施の場合			

奨励補助金の交付の対象となる水田
昭和44年に水田であって、水稻の作付の行われた水田であること。
ただし、昭和51年以降に水稻の作付が可能となった新規開田、過去に永年性作物を転作して奨励補助金の交付期限が過ぎた水田は対象になりません。



▲申告相談はじまる（2月21日追原公民館で）

所得税や村県民税 申告は3月15日まで

今年も所得税や村県民税の申告時期になりました。

昨年一年間の収入と支出の資料に基づいて、三月十五日までに、所得税は税務署へ、村県民税は村役場へ申告してください。なお、所得税の確定申告書を提出すれば、改めて事業税や村県民税の申告をする必要はありません。

村県民税の申告受け付けは別

表のとおり村内各会場で行います。所得税がかからないかたや給与所得者で、給与以外に所得のあるかたなどは、村県民税の申告が必要になりますので、すでに配付されている申告用紙に必要な事項を記入し、収入と支出の資料や印鑑などを持つて、該当する会場へお出かけください。

村県民税の申告会場 (3月)

月	日	地 区	会 場
3	1(土)	山 下	山下公民館
	3(月)	上 新田	上新田公民館
	4(火)	下 新田	下新田集会所
	5(水)	原 中	農民研修センター
	6(木)	大 平	大平公民館
	7(金)	黒 森	黒森ヶ
	8(土)	伯母沢	旧台上分校
	10(月)	黒 川	大清水消防詰所
	11(火)	一 の 又	一の又公民館
	12(水)	谷 地 中	谷地中公民館
	13(木)	間 の 原	間の原ヶ
	14(金)	各 地 区	西 郡 公 民 館
	15(土)	於 し な 者	村 中 央 公 民 館

○時間は各日とも午前9時～午後4時
(土曜日は午前中です)

固定資産課税台帳

次のとおり、固定資産課税台帳をご覧いただきます。

この課税台帳には、土地や家屋、償却資産の評価額や課税価格などが載つており、固定資産税は、これをもとに課税されることになります。

この午後と日曜日除く)

不服のあるかた

この課税台帳には、土地や家屋、償却資産の評価額や課税価格などが載つており、固定資産税は、これをもとに課税されることになります。

期間：3月1日～21日（土曜

日の午後と日曜日除く）

いらなくなつたバイクや軽自動車は、すぐに廃車手続きをしましょう。三月三十一日までに廃車手続きをしないと五十五年度の軽自動車税が課税になります。

なお、四月一日に廃車した場合でも、一年間または一ヵ月分

が課税されます。

なお五十四年中に異動のあつた土地・建物などの評価額につ

いて、不服がある場合は、西郷

村固定資産評価審査委員会に審

査の請求ができますので、三月

一日から三十日までの間に、税

務課へお申し出ください。

3月31日まで
忘れずに

必要なもの：ナンバー・ブレー
トと印鑑

会白河支部

軽自動車：福島県自家用車協

会白河支所

< 村議会だより

第4回定例村議会

一般予算総額が

二十三億三千六百万円に

西郷村議会第4回定例会は、去る十一月十七日から二十二日までの六日間の会期で開かれ、一般会計補正予算、指定金融機関の設置についての条例などが審議され、いずれも原案どおり可決されました。

そのおもな内容についてお知らせします。



▼ 西郷村職員定数条例の一部改正について

昭和五十五年度より西郷村第二保育所が開設され職員増が生じたことと、全般的な機構の見直しを行った結果の過不足の調整。

これにもとづく改正案が十二月の国会で可決されました。地方公務員も、これに準じて改正するものとなっています。通勤手当については、福島県の特殊性が考慮されています。

国家公務員の給与改定に対する人事院勧告が八月に出され、金取扱上の公正さと安全性に寄与することができる堆積されています。西郷村では諸般の事情により、この制度の適用を延期されました。年々増大する公金取扱高と事務量の増大に対処し、適正な運営を図るためにこの制度の実施に踏みきります。

▼ 議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

▼ 村長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

▼ 教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部改正について

▼ 西郷村固定資産評価審査委員会委員の選任について

▼ 指定金融機関の設置について

▼ 職員の給与に関する条例の一部改正について

人事院勧告にもとづく一般職員の給与改定が実施され、また一般社会、その他公共団体とのバランスの問題が生じたため西白河地方特別職報酬等諮問委員会に諮問し、改正案の答申を得たため。

▼ 職員の給与に関する条例の一部改正について

現在建築中の上新田の保育所が4月に開設されるため。

一億一千五百万九千四十五円を追加して、予算総額は二十三億三千六百四十五万三千円となりました。

算出のおもなものは、特別職、一般職の給与改定に伴う人件費のアップを中心とするもの。

▼ 西郷村保育所設置条例の一部改正について

▼ 昭和五十四年度西郷村一般会計補正予算

西郷村固定資産評価審査委員会委員相川吉之助氏は、昭和五十五年一月十六日付をもって任期満了となるため

▼ 西郷村固定資産評価審査委員会委員の選任について

▼ 昭和五十四年度西郷村国民健康保険特別会計補正予算

▼ 昭和五十四年度西郷村簡易水道事業特別会計補正予算

市町村は一つの金融機関を指定して当該市町村の公金の収納および支払の事務を取扱うことできる」とあり、この制度が公

昭和五十四年度西郷村有線放送電話事業特別会計補正予算

知つておきましょう

救急車の正しい利用法



救急車は次のようなとき
に利用できます。

- (1) 水災・地震・暴風雨などの災害による傷病者
- (2) 交通事故・駅など屋外や公衆の出入する場所での傷病者
- (3) 屋内において生じた事故、



救急車はこの
ような場合に
は使わないで
ください。

- (1) 緊急に搬送する必要のない傷病者
- (2) タクシー・バイクなどで搬送できる傷病者
- (3) 法定伝染病・精神病患者（原則として保健所や警察署が取り扱うことになっています）
- (4) 傷害のない単なる泥酔者

救急隊が到着したら
次の事を話して下さい

- (1) 傷病者の容態
- (2) 特病があればその病名
- (3) かかりつけの病院名
- (4) 傷病者に行なった応急手当など
- (5) 傷病者は今どんな容態・状況か

救急車を呼ぶときは
次のこととをかんげつ
明りように落ちついで
知らせてください。

例えば、ガス中毒・やけど
急病などで他に適当な搬送手段がない場合における傷病者

- (1) 連絡者の氏名と電話番号
- (2) 所在・目標物をはつきりと
- (3) のような事故か
- (4) 傷病者の数・性別・年齢など
- (5) 傷病者は今どんな容態・状況か

蒸発現象にご注意



善意をありがとう

交通安全、交通遺児のために役立てくださいと二月一日現在、次のとおり御芳志が寄せられています。厚く御礼申上げます。

東京在住（鶴生出身）
穗積 敬三氏 二〇〇,〇〇〇円
米村上彌川 相山 嘉次氏 一五〇,〇〇〇円

走行中、自分の車と対向車のライトが交錯して、道路の中央部分が一時的に見えなくなることがあります。

これを“蒸発現象”といいます。運転される方は、とくにご注意を。

とくに冬場は、オーバーをはじめ黒っぽい服装が多いため“蒸発現象”も起こりやすいとい

私たちの村から 交通事故をなくそう

現在、市町村別交通事故防止コンクールが実施されています。これは今年一年間を通して、市町村ごとの交通事故の実態を把握し、適切な交通事故防止対策を推進するとともに地域の連帯感に訴えて交通安全に対する意識を高め、交通事故防止を図ろうとするものです。

各市町村で発生した交通事故および市町村に住んでいる方が県内で起こした交通事故について事故率（点数）を警察署で算出し地区ごとに分けて実績を評価します。

事故の基準点数（件数）

例①人身事故 1名 30点 ②死者 1名 100点

白河警察署管内の事故件数、点数については毎月各駐在所・役場前に掲示される予定です。

国保の知識

交通事故にあつた時

国保に

届けていますか?



第三者に傷つけられてけがをしたり病気になつた時は、加害者が全責任を負つて損害の賠償をしなければなりません。かかつた医療費は、当然加害者が負担すべきものです。したがつて、健康保険で治療を受けるときには、国民健康保険の保険給付はなされないのが原則です。

一方、加害者との話し合いがすぐさままとまるとは限りません。また、加害者に賠償能力がない場合もあります。そこで、このような場合は、被害者に精神的、経済的苦痛をあたえないようにするために、国民健康保険の保険給付が受けられる道が講じられています。それは、治療費を

○そのほか、警察の事故証明書や、示談が成立した場合の書類

国民健康保険が一時立替えて、あとで加害者から国民健康保険に返還してもらうことが前提となるています。

交通事故の障害にあい、国民健康保険で治療を受けるには、いくつかの条件や手続きがあります。

○加害者から現実に治療費を受けとつていれば、国民健康保険の保険診療を受けることはできません。

○加害者の支払能力その他の事情で、とりあえず保険証で診療を受ける場合はすぐに国保係に紹先をきいておく。

⑤示談は慎重に

不況風とともに初冬へ棱索す
年海の期待あたため五十年
三郎

ユキ子

「耳の日」です。今年で二十五回目を迎えたが、この日は「耳の節句」であると同時に、「耳を大切にしよう」「耳の悪い人びとを理解しよう」という

③自動車の姿・形をおぼえておくこと

悪質なドライバーは逃げることがある。できれば車のナンバーをおぼえておくこと。

④自撃者の証言を聞くこと

現場近くにいて自撃した人に証言をたのみ、住所・氏名・連絡先をきいておく。

札束をにぎり学歴など風化猿真似で忘年会の座が和み

年海の期待あたため五十年
三郎

杉木立冬木の色に定まり

大火鉢置いて病舎の古びたり
知余女

など、いろいろありますので係にご相談ください。

自動車事故にあつたときの心

得

①警察に必ず届けること
監察に必ず届け、事故現場の状況や証拠を確かめてもらい事故證明書をもらう

②相手の身元を確認すること
加害者の免許証なり自動車損害賠償責任保険の保険証を必ず見せてもらい、加害者の氏名、住所・免許証の番号・職業などを確認する。

③自ら良心をもつまれること
札束をつまれば良心もつまらぬ

あかあかと諸ふけあがり湯気甘

すつきりと月透きて見ゆ冬木立
和英

俳句・川柳

一ぱいの屠蘇で抱負を語る父
榮子

冬木立風を知らざる古い家
清二

草子

ヤンボくじ誰かがにぎる札の
キヨリ

水澄めば浮かれ木の葉は風のま
千恵子

札束をつまれば良心もつまらぬ
東

手さけかご重みのなかに師走あ
源次郎

あやや
あや



みみ
3月3日の日
3月3日

3月3日はミミの日、つまり「耳の日」です。今年で二十五回目を迎えたが、この日は「桃の節句」であると同時に、「耳を大切にしよう」「耳の悪い人びとを理解しよう」という

キャンペーンの日としても定着してきています。

健常な人でも、耳の障害に無関心で必要な処置を怠つてしまふと、知らず知らずのうちに聴

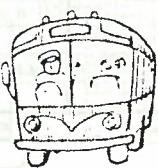
1 お知らせ
2 実施月日
3 乗降方法
①から③までご乗車のときは
昭和55年3月31日より
大谷小学校
白河(高助)・白河(台山)・白河(母沢・黒森)
白河(高助)・白河(台山)・白河(母沢・黒森)
白河(高助)・白河(台山)・白河(母沢・黒森)
白河(高助)・白河(台山)・白河(母沢・黒森)



▲完成間近の西郷第2保育所(4月開設)

- ①ご乗車の際は道路左側の安全な場所で早めに手を上げて合図してください。

詳細については
福島交通 ☎ 0245 (3) 2131



婦人相談所は

高等学校の通信教育で 勉強しませんか

どこでも 乗り降りできる フリーバス運行

このたび福島交通ではサービス向上の一環として、ご利用のお客様がどこでも自由に乗り降りできる便利なフリー区間を設定して運行いたします。

1 自由に乗り降りできるフリー区間

白河(高助線)(変電所→役場)、白河(台山線)(馬場坂入口→白河(高助)・白河(台山)・白河(母沢・黒森))。

4 連賃はご乗車される区間の外側の最も近い停留所間の運賃になります。

5 道路、交通の状況により多少前後して停車する場合もあります。

このたび福島交通ではサービス向上の一環として、ご利用のお客様がどこでも自由に乗り降りできる便利なフリー区間を設定して運行いたします。

3 フリー区間であっても、交差点、急な曲り角、急な坂道、見とおしの悪いところ、他の交通の妨げになるところでの乗り降りはご遠慮ください。

2 お降りの際は早めに降り場所(希望地点の約50メートル手前)を降車ボタンを押して合図し、バスが停車してから席を立つようにしてください。

1 お乗車の際は道路左側の安全な場所で早めに手を上げて合図してください。

あなたの毎日の生活中で、心配していることや悩みごとの相談を受け、問題解決のためお手伝いをするところです。

○こんなことがあつたら

家庭内での不和や、いざこざ

があったとき……

異性関係で悩んでいるとき

となり近所の人とうまくいかないとき……

職場での対人関係がうまくいかないとき……

その他だれに相談したらよいかわからぬとき……

なお、おいでになれない方のため、電話相談も受けております。

たゞ、電話相談も受けておりません。

入学希望の方は、郵便切手100円を同封し左記に願書等を御請求ください。

福島県婦人相談所

〒360 福島市上浜町7番37号

(☎ 福島 221-0110)

提出書類

入学願書(本校所定のもの)

出身中学校調査書(中学校に申出)

高等学校の卒業資格を取得したい方

など、年齢にかかわらず筆記試験がなく書類選考のみで入学できます。学習は家庭で、教科書、

高等会議課題のみで入学できます。学習は家庭で、教科書、

(本校所定のもの)

写真4枚(4cm×3cm)

郵便切手290円

提出書類により行う。(学

力試験はありません)

問い合わせ

福島中央高等学校通信制課程

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

農高の各校にも御協力を得てお

ります。

入学希望の方は、郵便切手100

円を同封し左記に願書等を御請

求ください。

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

〒360 福島市渡利字七社宮17

(☎ 0245 (23) 4770

23) 4780

福島県婦人相談所

（例え）

